

# 21世紀型科学教育の創造 III

## - 人々と科学とのかかわり (Public Engagement) -

日時：2005年11月27日(日) 10:30-28日(月) 14:30

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

主催：21世紀の科学教育を創造する会

### ■プログラム(予定)

#### 11月27日(日)

10:30 - 11:00 オリエンテーション

11:00 - 12:00 基調講演

- ・高柳雄一(多摩六都科学館館長)
- 「コミュニケーション環境を考える」

13:00 - 14:20 話題提供(40分×2人)

- ・小倉 康(国立教育政策研究所)
- 「学校教育から見た科学コミュニケーション」(仮題)
- ・高山英男(NHK番組制作局科学・環境番組部ディレクター)
- 「番組制作から見た科学コミュニケーション」(仮題)

14:45 - 16:15 グループディスカッション1 自己紹介と課題抽出

- ・生涯学習施設運営のためのコミュニケーションポリシーと人材
- ・メディア、教育機関、研究機関におけるコミュニケーション環境
- ・理科教育と科学コミュニケーション
- ・科学コミュニケーション論
- ・・・・etc

16:30 - 17:30 ポスターセッション

- ・コミュニケーションポリシーの紹介 など

18:00 - 20:00 懇親会

#### 11月28日(月)

09:00 - 10:15 各グループディスカッションの前日の内容紹介

- 各グループリーダーに前日のディスカッション内容を5-10分で紹介いただき、他のグループで
- どのようなディスカッションがされているのか情報をシェアする。

10:30 - 12:00 グループディスカッション2

- 私達のあるべき姿を概観し、どのような点がかけているのか、何を(例えばスキル)どのように
- 身につける必要があるのかをまとめ、(日)今私達ができること(月)今後やらなければならない課題を
- 整理し、解決するための方法について考える。

13:00 - 14:30 全体会まとめ

\* 講演の内容、タイムテーブルおよびテーマ等については変更する場合がありますので、ご了承ください。

### 皆さんと意見交換したい内容：統一テーマ「人々と科学とのかかわり」

- ・生涯学習施設運営のためのコミュニケーションポリシーと人材  
指定管理者制度における経営資源、キャリアパス等、評価システム(変化への対応)、アウトプット機能
- ・メディア、教育機関、研究機関におけるコミュニケーション環境  
情報発信、双方向性、情報デザイン
- ・理科教育と科学コミュニケーション  
学校教育と社会教育・NPO等との連携など
- ・科学コミュニケーション論  
文化と科学教育政策、コミュニケーションギャップ、組織横断的な交流
- ・・・・etc

参加申込：9月に募集を開始します。詳細はWEBでお知らせいたします。

申込先：国立科学博物館内

〒110-8718 台東区上野公園7-20

ワークショップ「21世紀型科学教育の創造」事務局(小川、田邊)

Fax: 03-5814-9898 e-mail: office@sci-edu21.org